

バリアフリーとすべての人々の参加における新しい世界

令和6年2月3日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

障害者や弱者を否定し排除する世界から、全ての人々の参加とバリアフリーという合意における新しい社会の育成は、新しい技術システムの活用におけるこれら社会的弱者の参加の可能な新しい世界の創造を提案するものである。

これらは中央行政の決定と地方行政における新しいコンセンサスとともに、新しい社会の枠組みを提案するものである。

これらは新しい法整備において、バリアフリーとすべての弱者の参加を許容する新しい社会の構築を実現できるのである。

これらは、強者と栄華という憧憬を世界が自己とすることでなく、新しい世界と社会の枠組みを提案するものである。

これらは障害者や弱者への救済は、ベーシックインカムなどの新しい社会システムへの移行において、全ての人々へ基本的な生活の保障を実現できるのである。

これらは我々が一度立ち止まり、新しい世界の枠組みを討議することは可能なのであり、それら新しい世界が強者の占有からすべての人々の参加という新しい合意を提案することは可能なのである。

これらは他方において、戦争という現実が強者の論理において存在することに対して、これらへの疑問を話し合うことはできるのである。

新しい技術文明は目前に存在する。これらが勝者の占有を競争とともに有する現実から、全ての人々の参加という新しい合意を実現することは可能なのである。

社会的弱者へのバリアフリーという新しい社会は彼らが健常者と同じ生活を与えられる必要性を提案するものなのである。

これらは政治の合意とコンセンサスにおいて実現できるのである。それらにおいて世界の良心への真摯な提案を求めるものである。